メールはホームページからお願いします。









▲褒状 「昼下り」樫谷雅道



「里の朝」 前田鈴代



▲褒状 武内和子 「赤灯台」

褒状

収穫もオリンピックも終わりたる

心身共に気のぬけたるがごとし

森本眞理子

高点賞

時間をかけて絵本を選ぶまつすぐに

我を見つめる児らを思いて

吉本

悦子

褒状

ひと缶のビールを妻と分けて飲む

この平穏を求めつづけて

小野川

恵仁

褒状

言ひ過ぎし言葉に悔いてゐる夕べ

百日紅にまだ陽の差して

都築



岩井美知子 ▲褒状

特選

埋められぬことの一つを思ひ知る

盆休み半ば子は帰り行く

古川

安子

短歌会・俳句会

(9月29日・香美市役所)

【短歌会】 (選者 楠瀬兵五郎氏)

特選

老いの憂ひきかず語らずゆく一日

われも共にと思ふこころに

小松もとみ





褒状

ひとことにふふふと笑ひほぐれゆき

かくて紛れて四十年余

佐竹

玲子

褒状

弟を亡くせし後にしみじみと

日本のがん医療」独り見てゐる

林

▲褒状 「主役の終り」 依光晴久

▲褒状 「時間待ち」氏原敏文

状	状	状	状	状	選
嫁がせて夫婦二人の梅を干す	放射線疎開という名の転校生	水の秋飯盒飯の匂ふなり	鈴虫や命の鈴を振り始む	白黒の黒澤映画夜のちちろ	八月のなぞなぞ解けず石放る

邦男

高点賞

新米を見舞代りと提げ来たる

中澤 樫谷 山﨑 佐竹

雅道

鈴子

乾

付選 花野にて解く封印の女文字	【俳句会】(選者 味元昭次氏)
野村	

す石放る 安丸 里史

〒782-8501 高知県香美市土佐山田町宝町1-2-1 事務局·香美市役所企画課広報広聴係